



SoftBank C02SW

インストールガイド

2131291
Rev 1.0
09年12月

 SoftBank

- Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows 7 は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Windows は Microsoft Windows operating system の略称として表記しています。
- Mac は Apple Inc. の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- microSD は SD Card Association の商標です。
- 3G HighSpeed はソフトバンクモバイル株式会社の登録商標です。
- SOFTBANK およびソフトバンクの名称、ロゴは日本国およびその他の国におけるソフトバンク株式会社の登録商標または商標です。
- その他、記載された会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

≫ | はじめにお読みください

このたびは、「SoftBank C02SW」をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
SoftBank C02SW をご利用の前に、本書をご覧になり、正しくお取り扱いください。

- 本書は日本国内向けです。
- ご契約の内容により、ご利用になれるサービスが限定されます。

SoftBank C02SW は、3G 方式と GSM 方式に対応しております。
SoftBank C02SW は発信専用です。着信はできません。

-
- ご注意：**
- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
 - 本書の内容は将来、予告なしに変更することがございます。
 - 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなど、お気づきの点がございましたら、「お問い合わせ先」(→ P.39) までご連絡ください。
-

同梱品の確認

次の同梱品がすべて揃っていることをご確認ください。万一、不足しているときにはお買い上げの販売店までご連絡ください。

- C02SW 本体
- C02SW クイックスタートガイド
- USB ケーブル (試供品)
- パソコン取り付け用クリップ (試供品)
- ストラップ (試供品)

-
- ご注意：**
- 試供品については、オプション品としてのお取扱いはございません。
 - SoftBank C02SW は、microSD™ メモリカード (microSDHC™ メモリカードを含む、以降「メモリカード」と記載) を利用することができますが、メモリカードは同梱されておりません。メモリカードに関する機能をご利用いただくためには、市販のメモリカードをお買い求めください。
メモリカードのお取り扱いについては、「メモリカードを取り付ける」(→ P.13) を参照ください。
-

目次

はじめにお読みください	3
同梱品の確認	3
1. お使いになる前に	7
SoftBank C02SW の特長	8
利用可能なネットワーク	9
各部の名称と機能	9
C02SW	9
LED について	10
USIM カードを取り付ける	11
USIM カードの取り付け／取り外し	11
USIM カードの暗証番号について	12
メモリカードを取り付ける	13
取り付け／取り外し	13
ストラップを取り付ける	14
キャップにストラップを取り付ける	16
2. セットアップする	17
ユーティリティについて	18
対応する OS	18
C02SW をパソコンに取り付ける	19
パソコンに取り付ける	19
パソコン取り付け用クリップを使用して取り付ける	20
3G Watcher のインストール	21
Windows 7/Vista/XP/2000 をお使いの場合	21
Mac OS X をお使いの場合	21
インターネットに接続する	22
通信を終了する	22

C02SW をパソコンから取り外す	23
メモリカードを取り付けている場合	24
3G Watcher をアンインストールする	25
Windows 7/Vista/XP/2000 をお使いの場合	25
Mac OS X をお使いの場合	25
3. 3G Watcher を使う	27
3G Watcher を起動する	28
3G Watcher を終了する	28
3G Watcher のメイン画面	29
メイン画面	29
情報表示部	30
タスクトレイのアイコン	31
無線機能のオン／オフを切り替える	31
PIN コードを設定する	32
PIN コードによるセキュリティを有効にする	32
PIN コードを変更する	34
通信履歴を確認する	36
その他の機能	36
接続設定を管理する	36
C02SW のデバイスドライバを再インストールする	36
4. 付録	37
仕様	38
主な仕様	38
通信仕様	38
お問い合わせ先	39

1. お使いになる前に

- SoftBank C02SW の特長 8
- 利用可能なネットワーク 9
- 各部の名称と機能 9
- USIM カードを取り付ける 11
- メモリカードを取り付ける 13
- ストラップを取り付ける 14

SoftBank C02SW の特長

SoftBank C02SW（以降、C02SW と記載）の特長についてご紹介します。

- **高速データ通信サービス「3G ハイスピード」対応**

下り最大 7.2Mbps / 上り最大 1.4Mbps（ベストエフォート方式）の高速インターネット接続により、外出先でもメールや添付データの受信、ホームページの閲覧や大容量の動画など、各種データを快適にダウンロードできます。

注意：ベストエフォート方式では、1つの通信網を複数ユーザーで共有します。そのため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、もしくは通信できなくなる場合があります。また、ご利用地域により最大通信速度が異なります。

- **海外でも使える世界対応データ通信デバイス**

ソフトバンクが提携している海外の通信事業者を利用することで、海外でもデータ通信をご利用いただけます。

- **簡単初期設定**

C02SW を初めてパソコンに取り付けると、自動的に接続ユーティリティやデバイスドライバのセットアップが開始されます。初期状態で登録されている「アクセスインターネット」を使用すれば、プロバイダとの契約手続き不要で、簡単にデータ通信をご利用いただけます。

注意：「アクセスインターネット」とは、ソフトバンクが提供するプロバイダ契約の不要なインターネット接続サービスです。ご利用の際には、アクセスインターネット専用通信料金が適用されます。データ量の大きい画像や動画データの通信を行うと、通信料が高額になるおそれがありますのでご注意ください。

- **microSD カードスロット搭載**

C02SW をカードリーダーとして使用できます。microSD メモリカード用のアダプタなしで、メモリカードを読み込み／書き込みできます。

利用可能なネットワーク

C02SW は日本国内と同様に、ご契約の SoftBank 3G の電話番号をそのまま海外でも利用できます。サービスの詳細、お申し込み方法については、「お問い合わせ先」(→ P.39) までご連絡ください。

C02SW で利用できるネットワークの通信方式を次に示します。

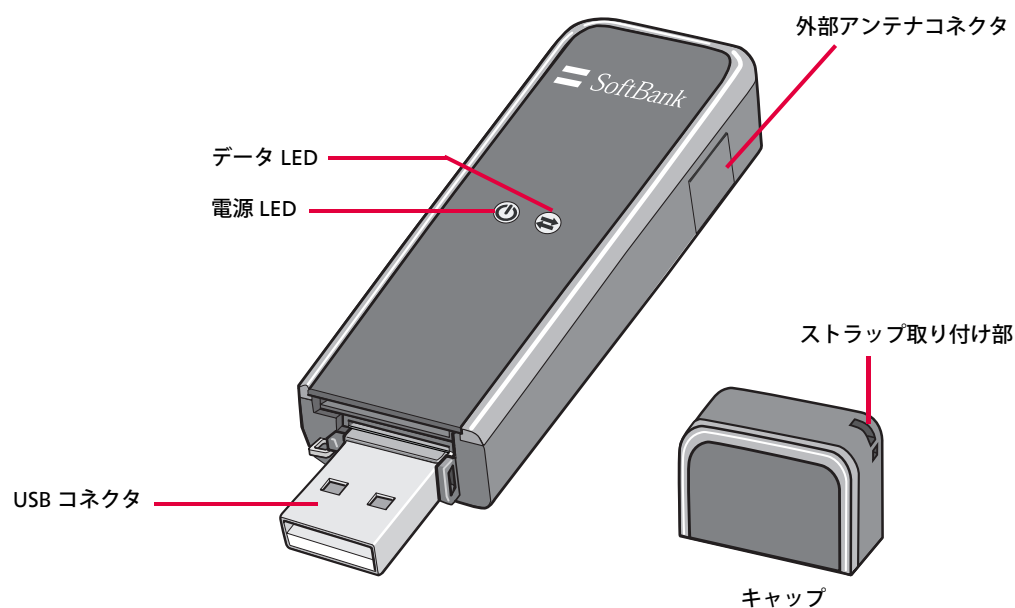
- **3G (W-CDMA (Wideband-Code Division Multiple Access))**
第 3 世代の移動通信ネットワークです。
- **GSM (Global System for Mobile Communication)**
第 2 世代の移動通信ネットワークです。C02SW では、GSM の通信方式に EDGE (Enhanced Data GSM Environment) または GPRS (General Packet Radio Service) を利用できます。

C02SW では、利用可能な通信方式が自動的に選択されます。複数の通信方式が利用できる場合には、最適なネットワークが選択されます。

各部の名称と機能

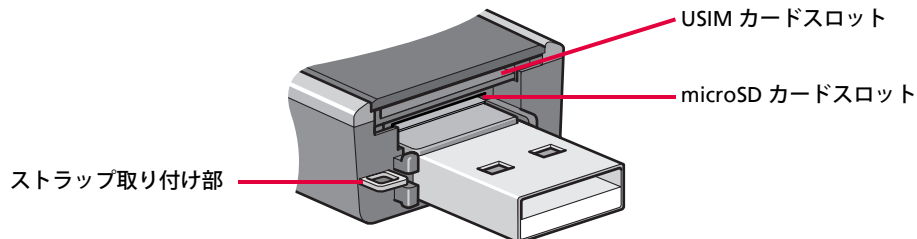
C02SW

正面



注意：外部アンテナコネクタのご使用に関しては、ソフトバンクモバイル株式会社サポート対象外となっております。あらかじめご了承ください。

USB コネクタ周辺



LED について

C02SW は、製品の状態や通信状態を LED によってお知らせします。

LED	状態	表示	
電源 ⏻	消灯	次のいずれかの状態です。 <ul style="list-style-type: none"> • C02SW がパソコンに取り付けられていません。 • パソコンの電源がオフ、または休止モードになっています。 • C02SW の無線機能がオフになっています。 	
	青色	点滅	ファームウェア更新中です。 C02SWをパソコンから取り外さないでください。
		点灯	C02SWは正常に動作しています。
	黄色	点滅	利用可能なネットワークを検索中です。 検索結果はデータLEDの点灯によって表示されます。
		点灯	次のいずれかの状態です。 <ul style="list-style-type: none"> • ネットワークの検索に失敗しました。 通信状態のよい場所で、再度確認してください。 • ネットワークの検索中に何らかの問題が発生しました。 お問い合わせ先「お問い合わせ先」(→ P.39) に連絡してください。
	データ ↔	消灯	利用可能なネットワークを検出できません。
青色		点滅	3Gネットワークに接続できます。
		点灯	3Gネットワークに接続中です。パケット通信が可能です。
黄色		点滅	GSMネットワークに接続できます。
	点灯	GSMネットワークに接続中です。	

USIM カードを取り付ける

USIM (Universal Subscriber Identity Module) カードは、お客様の電話番号や情報などが記録された IC カードです。

- USIM カードにはアドレス帳を保存できます。
- USIMカードに保存したデータは、他のUSIMカード対応のソフトバンク端末でも利用できます。

C02SW を使用する前に、必ず USIM カードを C02SW に取り付けてください。

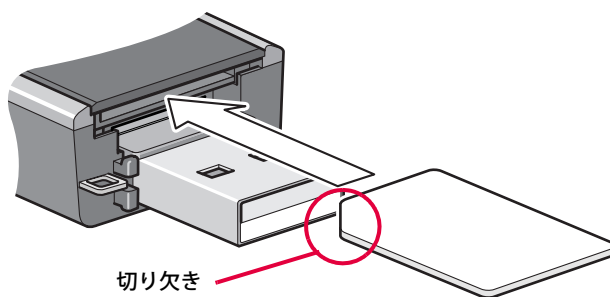
注意： USIM カードを取り付けないと、C02SW の通信機能を使用できません。

USIM カードの取り付け／取り外し

USIMカードの取り付け／取り外しは、C02SWをパソコンから取り外した状態で行ってください。

取り付け

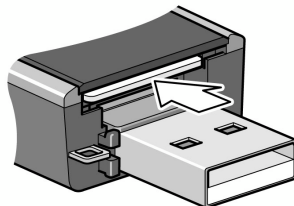
1. C02SW からキャップを取り外します。
2. USIM カードの IC 部分を下にして、USIM カードスロットに USIM カードを差し込みます。
USIM カードの切り欠きが左上にあることを確認してください。



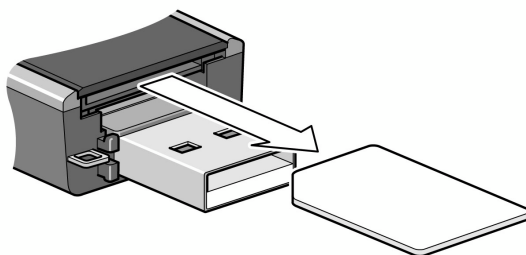
3. USIM カードを「カチッ」と音がするまで差し込みます。
USIM カードが抜けないことを確認してください。

取り外し

1. C02SW からキャップを取り外します。
2. USIM カードを「カチッ」と音がするまで押します。



3. USIM カードを取り外します。

**USIM カードの暗証番号について**

USIM カードには「PIN」 / 「PIN2」と呼ばれる暗証番号が設定されています。PIN は大切な暗証番号ですので、忘れないようにご注意ください。別にメモなどに控えを取る場合、他人に知られないように保管してください。

項目	説明
PIN	第三者によるC02SWの無断使用を防ぐために使用する、4～8桁の暗証番号です。お買い上げ時には「9999」に設定されています。
PIN2	USIMカード内に保存されているデータを変更する場合などに使用する、4～8桁の暗証番号です。お買い上げ時には「9999」に設定されています。

- PIN / PIN2 の変更や、PIN によるセキュリティ設定は、ユーティリティソフト「3G Watcher」で行います。手順については、「PIN コードを設定する」(→ P.32) を参照してください。
- PIN / PIN2 の入力を 3 回間違えると、PIN ロックが設定され、本製品の使用が制限されます。PIN ロックの解除には、「PIN ロック解除コード (PUK コード)」が必要となります。PUK コードについては、「お問い合わせ先」(→ P.39) までご連絡ください。

注意： PUK コードの入力を 10 回間違えると、USIM カードがロックされ、本製品が使用できなくなります。USIM カードがロックされた場合には、「お問い合わせ先」(→ P.39) までご連絡ください。

メモ리카ードを取り付ける

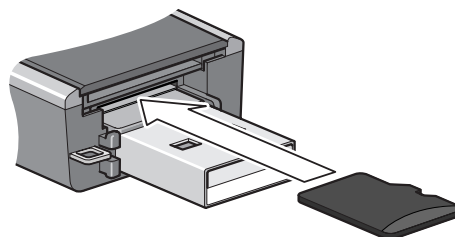
C02SW の microSD カードスロットにメモ리카ードを取り付けることで、メモ리카ードを読み込み／書き込みできます。

取り付け／取り外し

メモ리카ードの取り付け／取り外しは、C02SW をパソコンから取り外した状態で行ってください。

取り付け

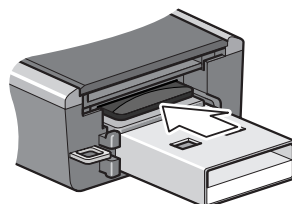
1. C02SW からキャップを取り外します。
2. メモ리카ードを microSD カードスロットに差し込みます。



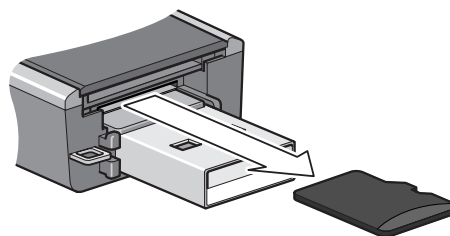
3. 「カチッ」と音がするまで差し込みます。

取り外し

1. C02SW からキャップを取り外します。
2. メモ리카ードを「カチッ」と音がするまで押します。



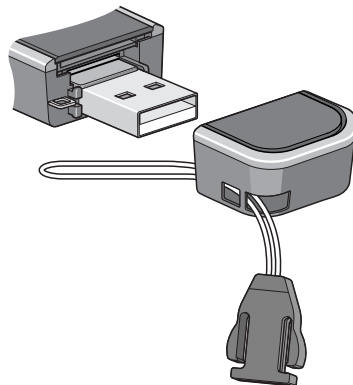
3. メモ리카ードを取り外します。



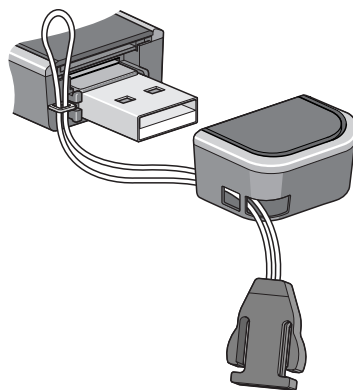
ストラップを取り付ける

取り外したキャップの紛失を防ぐため、C02SW とキャップにストラップを取り付けてください。

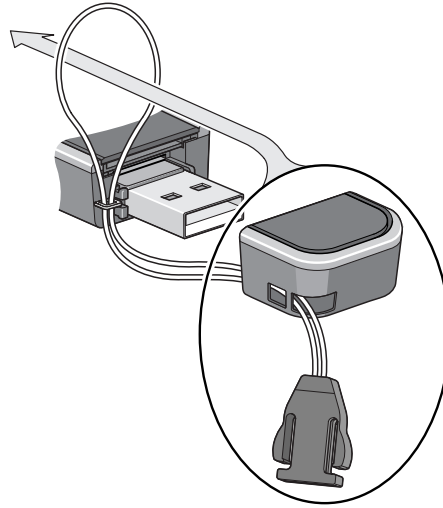
1. キャップを取り外し、キャップのストラップ取り付け部にストラップのひもを通します。



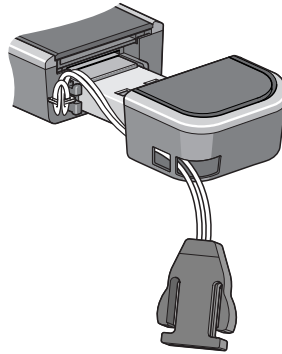
2. C02SW のストラップ取り付け部に、ストラップのひもを通します。



3. キャップとストラップを、ひもの輪にくぐらせます。



4. ストラップにゆるみがないよう、引っ張ります。

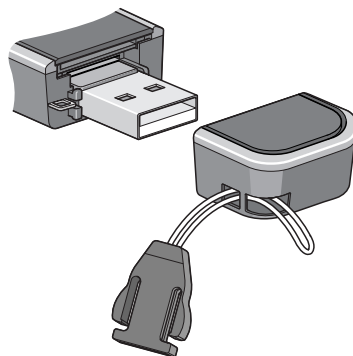


キャップにストラップを取り付ける

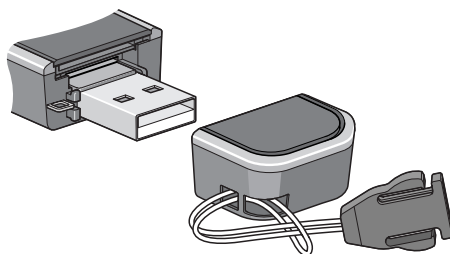
次の手順により、キャップにだけストラップを取り付けることができます。

補足： 取り外したキャップを紛失する可能性があるため、C02SW とキャップにストラップを取り付けることをおすすめします。

1. キャップを取り外し、キャップのストラップ取り付け部にストラップのひもを通します。



2. ストラップをひもの輪にくぐらせます。



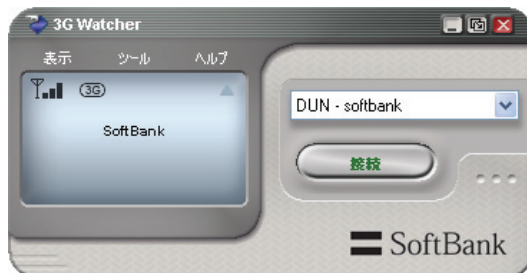
3. ストラップにゆるみがないよう、引っ張ります。

➤➤ 2. セットアップする

-
- ユーティリティについて18
 - C02SW をパソコンに取り付ける19
 - 3G Watcher のインストール21
 - インターネットに接続する22
 - C02SW をパソコンから取り外す23
 - 3G Watcher をアンインストールする25

ユーティリティについて

C02SW をパソコンに取り付けると、接続ユーティリティ「3G Watcher」がインストールされます。



3G Watcher では、次の機能を利用できます。

詳しくは、「3. 3G Watcher を使う」(→ P.27) を参照してください。

- [接続] ボタンをクリックするだけで、インターネットに接続可能です。初期状態では、接続先にアクセスインターネットが登録されています。
- C02SW の通信状態やデータ通信の履歴を確認できます。
- C02SW を使用しないときに無線機能をオフにして、パソコンの消費電力を節約できます。
- PIN によるセキュリティ設定や PIN / PIN2 の変更が行えます。
- C02SW のデバイスドライバを再インストールできます。

対応する OS

3G Watcher は、次の OS に対応しています。

- Windows 7[®] Ultimate
- Windows 7[®] Enterprise
- Windows 7[®] Professional
- Windows 7[®] Home Premium
- Windows 7[®] Home Basic
- Windows 7[®] Starter
- Windows Vista[®] Ultimate
- Windows Vista[®] Enterprise
- Windows Vista[®] Business
- Windows Vista[®] Home Premium
- Windows Vista[®] Home Basic
- Windows[®] XP Professional SP2
- Windows[®] XP Home Edition SP2
- Windows[®] 2000 SP4
- Mac OS X 10.4.11 以降 (10.6 を除く)

※ Windows Vista[®] / Windows[®] XP は、32bit 版および 64bit 版の両方に対応しています。

C02SW をパソコンに取り付ける

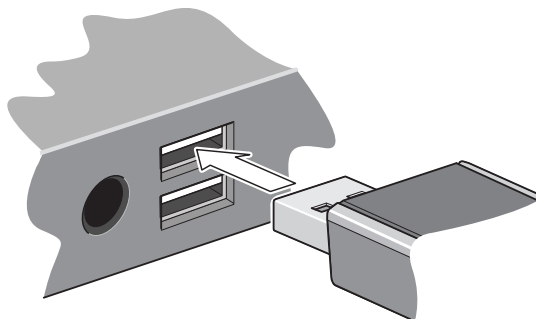
パソコンに C02SW を取り付けるには、次の 2 種類の方法があります。

- **パソコンに取り付ける** (→ P.19)
C02SW をパソコンに直接取り付けます。
- **パソコン取り付け用クリップを使用して取り付ける** (→ P.20)
同梱品のパソコン取り付け用クリップと USB ケーブルを使用すると、液晶モニターやノートパソコンの液晶パネルなどに C02SW を取り付けできます。

パソコンに取り付ける

-
- 注意:**
- C02SW はパソコン本体の USB ポートに挿入してください。キーボードや USB ハブの USB ポートに接続すると、正常に動作しない場合があります。
 - パソコンの USB ポートに差し込みにくい場合、無理に挿入しないでください。USB コネクタまたは USB ポートが破損するおそれがあります。
-

1. キャップが取り付けられている場合、キャップを取り外します。
2. C02SW の USB コネクタをパソコンの USB ポートと向きを揃えて、挿入します。

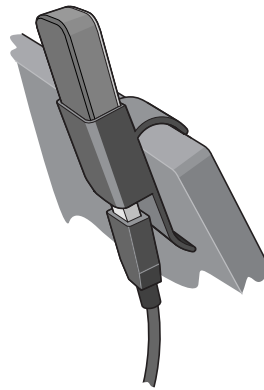


[TRU-Install] ウィンドウが表示されます。

[TRU-Install] ウィンドウの [OK] ボタンをクリックすると、3G Watcher のセットアップが開始されます。詳しくは、「3G Watcher のインストール」(→ P.21) を参照してください。

パソコン取り付け用クリップを使用して取り付ける

1. 液晶モニターやノートパソコンの液晶パネルなどにクリップを取り付けます。
2. キャップが取り付けられている場合、キャップを取り外します。
3. C02SW をクリップに取り付けます。
4. C02SW に USB ケーブルを接続します。



5. USB ケーブルをパソコンの USB ポートに挿入します。
[TRU-Install] ウィンドウが表示されます。

[TRU-Install] ウィンドウの [OK] ボタンをクリックすると、3G Watcher のセットアップが開始されます。詳しくは、「3G Watcher のインストール」(→ P.21) を参照してください。

注意: C02SW に取り付けられた USB ケーブルは、パソコン本体の USB ポートに挿入してください。キーボードや USB ハブの USB ポートに接続すると、正常に動作しない場合があります。

3G Watcher のインストール

Windows 7/Vista/XP/2000 をお使いの場合

1. C02SW をパソコンに取り付けます。
パソコンに挿入すると、[TRU-Install] ウィンドウが表示されます。

注意： [TRU-Install] ウィンドウが表示されない場合には、次の手順を行ってください。

- 1-1. [スタート]>[ファイル名を指定して実行] を選択します。
- 1-2. 「d:¥Win¥Setup.exe」と入力して、[OK] ボタンをクリックします。
「d:」には、[TRU-Install CD-ROM] のドライブ名を入力します。

2. [TRU-Install] ウィンドウの [OK] ボタンをクリックします。



3G Watcher のインストーラが起動します。

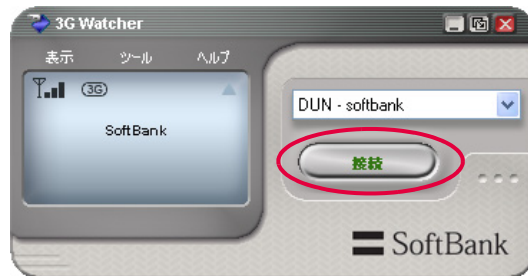
3. 画面の指示に従って、3G Watcher をインストールします。
3G Watcher と C02SW のデバイスドライバがインストールされます。

Mac OS X をお使いの場合

1. C02SW をパソコンに取り付けます。
パソコンに挿入すると、[TRU-Install] ウィンドウが表示されます。
2. [3G Watcher.mpkg] をダブルクリックします。
3G Watcher のインストーラが起動します。
3. 画面の指示に従って、3G Watcher をインストールします。
3G Watcher と C02SW のデバイスドライバがインストールされます。

インターネットに接続する

1. ネットワークに接続可能な状態であることを確認します。
電波状態および利用可能なネットワークサービスは、[3G Watcher] ウィンドウで確認できます。
2. [3G Watcher] ウィンドウの [接続] ボタンをクリックします。



3G Watcher の操作については、「3. 3G Watcher を使う」(→ P.27) を参照してください。

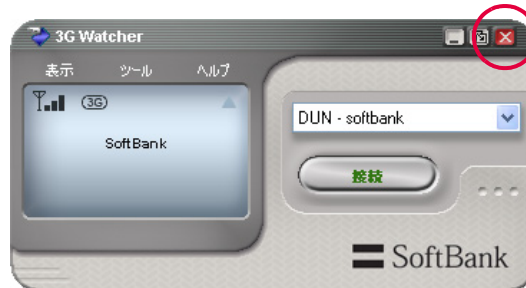
通信を終了する

ネットワークに接続中に [3G Watcher] ウィンドウの [切断] ボタンをクリックすると、通信が切断されます。



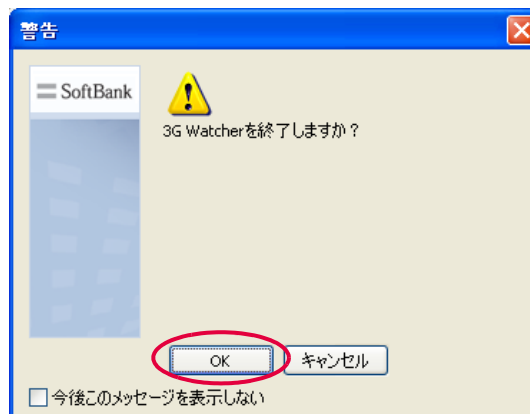
C02SW をパソコンから取り外す

1. インターネットに接続中の場合、通信を終了します。
2. [3G Watcher] ウィンドウの [x] ボタンをクリックします。



3G Watcher の終了を確認するダイアログが表示されます。

3. [OK] ボタンをクリックします。




3G Watcher が終了します。

4. パソコンの USB ポートから C02SW を取り外します。

メモ리카ードを取り付けている場合

C02SW にメモ리카ードを取り付けている場合、次の手順でパソコンから取り外してください。

1. インターネットに接続中の場合、通信を終了します。
2. [3G Watcher] ウィンドウの [x] ボタンをクリックします。
3G Watcher の終了を確認するダイアログが表示されます。
3. [OK] ボタンをクリックします。
3G Watcher が終了します。
4. Windows のタスクバーにある  アイコンをクリックして、[USB 大容量記憶装置デバイスを安全に取り外します] を選択します。



注意： USB メモリやカードリーダーなど、パソコンに USB 大容量記憶装置デバイスが複数接続されている場合、[USB 大容量記憶装置デバイス] が複数表示されます。そのときには C02SW のメモ리카ードにアクセスできるドライブ名を選択してください。

5. パソコンの USB ポートから C02SW を取り外します。

3G Watcher をアンインストールする

次の手順により、3G Watcher をアンインストールできます。

Windows 7/Vista/XP/2000 をお使いの場合

1. [スタート]>[設定]>[コントロールパネル]を選択します。
2. [プログラムの追加と削除]を選択します。
3. 一覧から [3G Watcher] を選択し、[削除] ボタンをクリックします。
4. 画面の指示に従って、3G Watcher をアンインストールします。

Mac OS X をお使いの場合

1. [Uninstall 3G Watcher] をダブルクリックします。
[Install 3G Watcher Remove] ウィンドウが表示されます。
2. 画面の指示に従って、3G Watcher をアンインストールします。


MEMO

3. 3G Watcher を使う

- 3G Watcher を起動する28
- 3G Watcher のメイン画面29
- 無線機能のオン／オフを切り替える31
- PIN コードを設定する32
- 通信履歴を確認する36
- その他の機能.....36

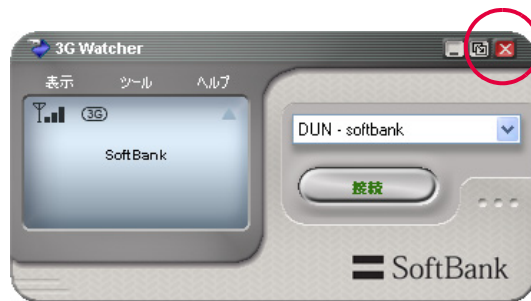
3G Watcher を起動する

C02SW をパソコンに取り付けると、3G Watcher が自動的に起動されます。
手動で 3G Watcher を起動する場合、次のいずれかの操作を実行してください。

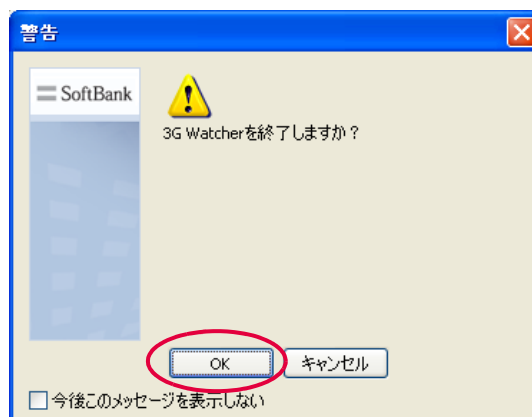
- デスクトップのアイコン () をダブルクリックする。
- [スタート] > [プログラム] > [3G Watcher] > [3G Watcher] を選択する。

3G Watcher を終了する

1. インターネットに接続中の場合、通信を終了します。
2. [3G Watcher] ウィンドウの [x] ボタンをクリックします。
3G Watcher の終了を確認するダイアログが表示されます。



3. [OK] ボタンをクリックします。
3G Watcher が終了します。



3G Watcher のメイン画面

[3G Watcher] ウィンドウの各部の名称や機能について説明します。3G Watcher のメニューから [ヘルプ] > [ヘルプトピック] を選択すると、オンラインヘルプを参照できます。

メイン画面

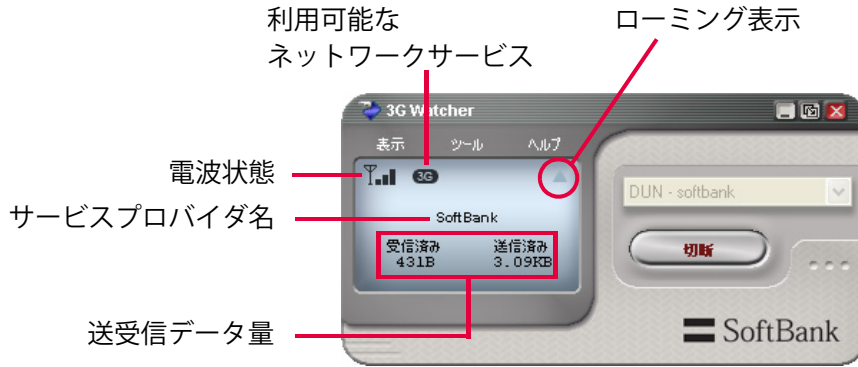
画面は 3G ネットワークに接続しているときのものです。



項目	説明
メニューバー	<ul style="list-style-type: none"> 表示 [3G Watcher] ウィンドウの表示に関する設定を行います。 ツール 通信履歴の確認や接続先の追加など、3G Watcher の各種設定を行います。 ヘルプ オンラインヘルプや C02SW のデバイスドライバの再インストールなどを行います。
情報表示部	電波状態やサービスエリア、送受信データ量など通信に関連する情報が表示されます。 詳しくは、「情報表示部」(→P.30) を参照してください。
プロファイルリスト	接続先を一覧から選択できます。初期状態では、接続先にアクセスインターネットが登録されています。
[接続] / [切断] ボタン	<ul style="list-style-type: none"> [接続] ボタン クリックすると、プロファイルリストから選択した接続先に接続します。 [切断] ボタン クリックすると、接続中のネットワーク接続が切断されます。

情報表示部

画面は 3G ネットワークに接続しているときのものです。






項目	説明
電波状態	<p>電波の受信レベルおよび異常が表示されます。 「検索しています…」の表示が続く場合、圏外にいる可能性があります。 電波状況の良い場所へ移動して、3G Watcherを再起動してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> (電波の受信レベル強) 電波の受信レベルによってアンテナの本数が変わります。 (C02SWを検出できないか、無線がオフになっています) 3G Watcherを再起動するか、C02SWを取り外し、再度取り付けてください。無線がオフになっている場合は、「無線機能のオン/オフを切り替える」(→P.31)を参照し、無線をオンにしてください。
利用可能なネットワークサービス	<p>現在利用可能なサービスで、最適なサービスが表示されます。 文字だけが表示される状態 (3G など) では、ネットワークに接続できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> (3G ネットワーク (W-CDMA/HSDPA) を利用できます) ネットワークに接続すると、 に変わります。 (2G ネットワーク (EDGE) を利用できます) ネットワークに接続すると、 に変わります。 (2G ネットワーク (GPRS) を利用できます) ネットワークに接続すると、 に変わります。
ローミング表示	ローミング接続時、▲が表示されます。
サービスプロバイダ名	契約している電話事業者名が表示されます。
送受信データ量	ネットワークに接続してからのデータ送受信量が表示されます。

タスクトレイのアイコン

タスクトレイには、3G Watcher の状態がアイコンで表示されます。

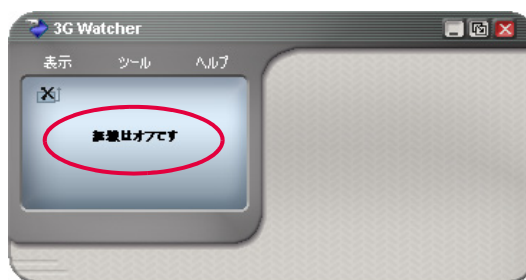


項目	説明
	<p>C02SWを検出できません。</p> <ul style="list-style-type: none"> • C02SW がパソコンに取り付けられていることを確認してください。 • 電源 LED が青色に点灯していることを確認してください。 <p>上記の問題がない場合、3G Watcherを再起動するか、C02SWを取り外し、再度取り付けてください。</p>
	<p>サービスを利用できません。</p> <p>「情報表示部」(→ P.30) を参照し、ネットワークに正しく接続されていることを確認してください。</p>
	<p>サービスを利用できます。</p>

無線機能のオン／オフを切り替える

パソコンの消費電力を節約するため、C02SW を使用していないときに無線機能をオフにできます。無線機能をオフにする場合、次の操作を行います。

- 3G Watcher のメニューから、[ツール] > [無線をオフにする] を選択します。
無線機能がオフになると、情報表示部に「無線はオフです」と表示されます。



無線機能をオンにする場合、次の操作を行います。

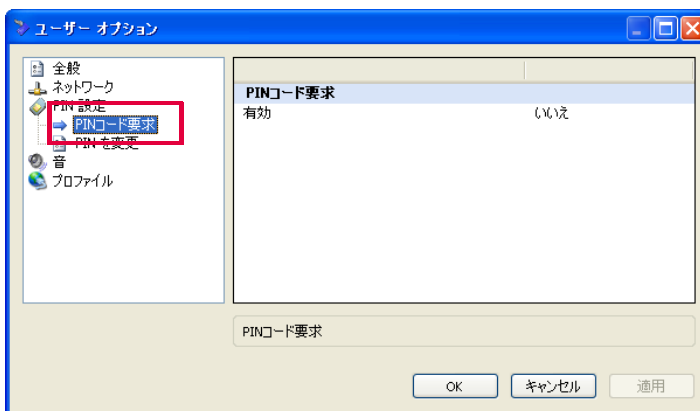
- 3G Watcher のメニューから、[ツール] > [無線をオンにする] を選択します。

PIN コードを設定する

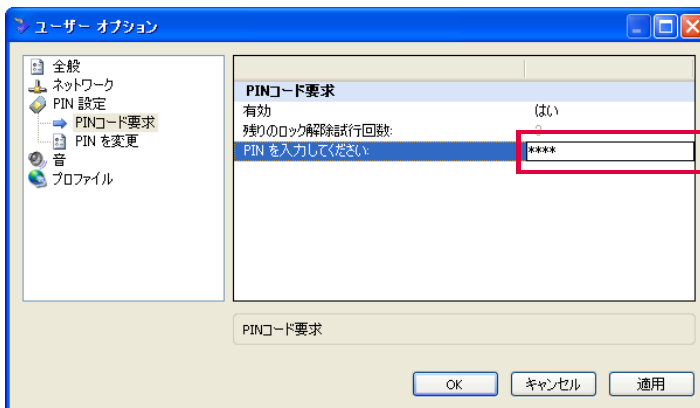
PIN コードによるセキュリティを有効にする

PIN コードによるセキュリティ機能を有効にすると、3G Watcher の起動時に PIN コードの入力が必要になります。PIN コードによるセキュリティ機能を有効にするには、次の手順で設定します。

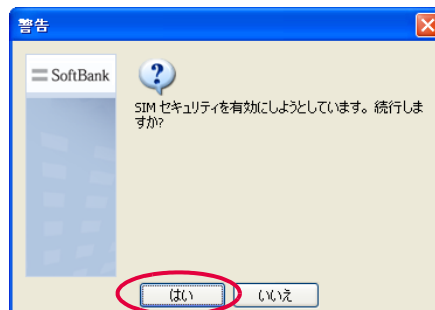
1. 3G Watcher のメニューから、[ツール]>[オプション]を選択します。
[ユーザー オプション] ウィンドウが表示されます。
2. [ユーザー オプション] ウィンドウで、[PIN 設定]>[PIN コード要求]を選択します。



3. [有効] をクリックし、リストから [はい] を選択します。
4. [PIN を入力してください] をクリックし、PIN コード (PIN1) を入力します。



5. PIN コード (PIN1) を入力したら、[適用] ボタンを押します。
SIM セキュリティの確認ダイアログが表示されます。
6. 確認ダイアログの [はい] ボタンをクリックします。



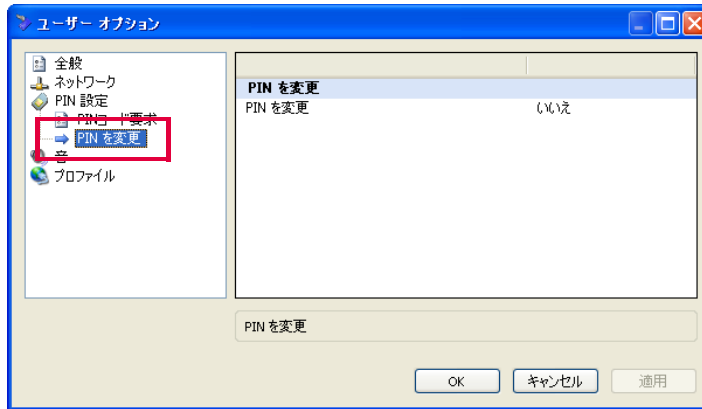
入力した PIN コードが正しい場合、SIM セキュリティが有効になります。
間違った PIN コードが入力された場合、[残りのロック解除試行回数] が 1 減ります。

注意: [残りのロック解除試行回数] が 0 になると、PIN ロックが設定され、本製品の
使用が制限されます。詳しくは、「USIM カードの暗証番号について」(→ P.12)
を参照ください。

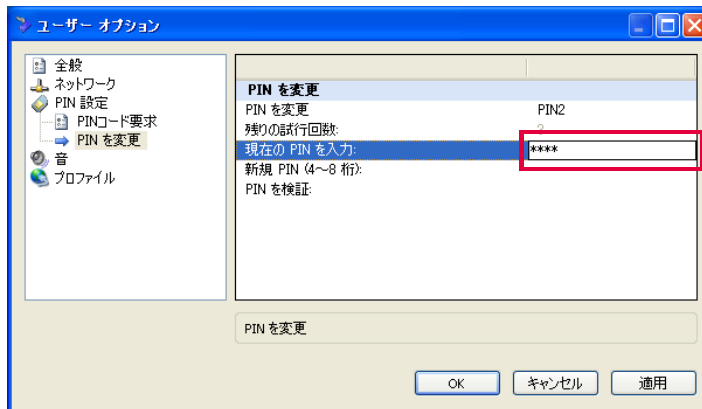
PIN コードを変更する

PIN コード (PIN1 または PIN2) を変更するには、次の手順で行います。PIN1 は SIM セキュリティが有効なときにだけ、変更できます。

1. 3G Watcher のメニューから、[ツール]>[オプション]を選択します。
[ユーザー オプション] ウィンドウが表示されます。
2. [ユーザー オプション] ウィンドウで、[PIN 設定]>[PIN を変更]を選択します。

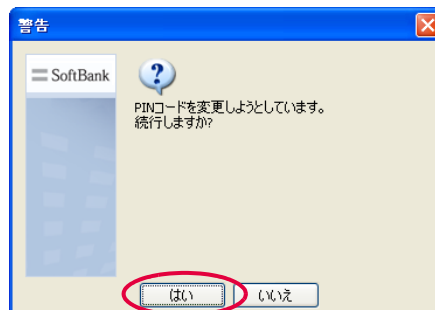


3. [PIN を変更] をクリックし、リストから [PIN1] または [PIN2] を選択します。
4. [現在の PIN を入力] をクリックし、PIN コードを入力します。



5. [新規 PIN] をクリックし、新しい PIN コードを入力します。
6. [PIN を検証] をクリックし、もう一度新しい PIN コードを入力します。

7. [適用] ボタンをクリックします。
SIM セキュリティの確認ダイアログが表示されます。
8. 確認ダイアログの [はい] ボタンをクリックします。



入力した PIN コードが正しい場合、新しい設定に変更されます。
間違った PIN コードが入力された場合、[残りの試行回数] が 1 減ります。

注意: [残りの試行回数] が 0 になると PIN ロックが設定され、本製品の使用が制限されます。詳しくは、「USIM カードの暗証番号について」(→ P.12) を参照ください。

通信履歴を確認する

3G Watcher のメニューから [ツール] > [通信履歴] を選択すると、[通信履歴] ウィンドウが表示されます。

[通信履歴] ウィンドウでは、接続時間や送受信データ量など、データ通信の履歴を確認できます。詳しくは、3G Watcher のヘルプを参照してください。

名前	日付	時間	受信済み	送信済み
SoftBank	2008/10/19	21:13:01	224KB	106KB
SoftBank	2008/10/19	18:33:26	8921KB	4559KB
SoftBank	2008/10/19	16:12:45	3578KB	2419KB
SoftBank	2008/10/19	15:07:21	765KB	523KB
SoftBank	2008/10/19	15:06:00	22384KB	14571KB
SoftBank	2008/10/19	14:59:11	471B	188B

その他の機能

3G Watcher のその他の機能について、ご紹介します。
詳しくは、3G Watcher のヘルプを参照してください。

接続設定を管理する

3G Watcher のメニューから、[ツール] > [オプション] を選択すると、C02SW の各種設定を変更できます。また、アクセスインターネット以外の接続先情報を追加、変更、または削除できます。

C02SW のデバイスドライバを再インストールする

3G Watcher のメニューから、[ヘルプ] > [ドライバを再インストールする] を選択すると、C02SW のデバイスドライバを再インストールできます。

何らかの異常により、パソコンが C02SW を認識できなくなった場合、デバイスドライバを再インストールすることにより、C02SW を認識できるようになる可能性があります。
再インストールを行っても認識できない場合は、「お問い合わせ先」(→ P.39) までご連絡ください。

4. 付録

• 仕様.....	38
• お問い合わせ先.....	39

仕様

主な仕様

項目		仕様
製品名		C02SW
外形寸法（幅×高さ×奥行き）		25mm×12.5mm×65mm
質量		30g
インターフェース		USB（Type A、USB2.0準拠）
動作仕様	消費電力	1.6W
	使用電源	DC5V±5%（USBポートより供給）
動作環境	動作温度範囲	0°C～45°C
	動作湿度範囲	95%（結露しないこと）

通信仕様

項目		仕様
通信方式 および帯域	W-CDMA / 下り：HSDPA / 上り：HSUPA	850MHz / 1900MHz / 2100MHz
	GSM（EDGE / GPRS）	850MHz / 900MHz / 1800MHz / 1900MHz
最大通信速度	W-CDMA / 下り：HSDPA / 上り：HSUPA	最大7.2Mbps※（下り） 最大1.4Mbps※（上り）
	GSM（EDGE / GPRS）	最大236Kbps※（上り / 下り）

※ ご利用地域によって、最大通信速度が異なります。また、ベストエフォート方式のため、回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、もしくは通信できなくなる場合があります。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などがございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。電話番号はお間違いのないようにおかけください。

本製品のセットアップ、操作方法、技術的なお問い合わせについて

データ通信サポート窓口	
受付時間 / 平日 9:00～19:00 土日祝 9:00～17:00	
ソフトバンク携帯電話から	*5525 (無料)
一般電話から	☎ 0088-21-5525 (無料)
※海外からはご利用になれませんのでご了承ください。	

総合案内、紛失・故障受付について (携帯電話から)

ソフトバンクモバイルお客さまセンター		
総合案内	ソフトバンク携帯電話から	157 (無料)
紛失・故障受付	ソフトバンク携帯電話から	113 (無料)

総合案内、紛失・故障受付について (一般電話から)

ご契約地域	お問い合わせ内容	電話番号
北海道・青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・新潟県・東京都・神奈川県・千葉県・埼玉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・富山県・石川県・福井県	総合案内	☎ 0088-240-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-240-113 (無料)
愛知県・岐阜県・三重県・静岡県	総合案内	☎ 0088-241-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-241-113 (無料)
大阪府・兵庫県・京都府・奈良県・滋賀県・和歌山県	総合案内	☎ 0088-242-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-242-113 (無料)
広島県・岡山県・山口県・鳥取県・徳島県・香川県・愛媛県・高知県・福岡県・佐賀県・長崎県・大分県・熊本県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県	総合案内	☎ 0088-250-157 (無料)
	紛失・故障受付	☎ 0088-250-113 (無料)

総合案内、紛失・故障受付について (海外から)

ソフトバンクモバイル国際コールセンター	
+81-3-5351-3491 (有料)	

MEMO

SoftBank C02SW インストールガイド

2012年10月 第2版発行
ソフトバンクモバイル株式会社

※ご不明な点はお求めになられたソフトバンク携帯電話取扱店にご相談ください。

機種名：SoftBank C02SW
製造元：Sierra Wireless



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し貴重な資源を再利用するために、お客様が不要となってお持ちになる電話機・電池・充電器をブランド・メーカー問わず左記のマークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

SoftBank

